

第4学年 小学校外国語活動学習指導案

日時：平成31年7月9日（火）

場所：小島小学校

授業者：

A L T：

1. 単元名

Unit5 Do you have a pen?

2. 児童の実態

今までの外国語活動の経験から、英語を聞いたり話したりすることに強い抵抗を感じることはない。そのため、「How are you?」と互いに尋ねあったり、教材の英語文を聞き取ったりするなどの活動を積極的に行うことができている。しかし、A L Tの話している内容がよく分からない、発音の仕方が分からないという理由で発言をためらったり、自分の分からない単語が出てきた時には活動に乗り切れなかったりする姿も見られる。今までに繰り返し使ったことのある表現などは定着しており、自信をもって使うことができている。

そこで、慣れた表現や単語を使った気軽に行える活動を大切にしたい。そのため、慣れ親しんだ表現や単語を繰り返し使う場を設定したい。また、新しく学習する単語に対しては練習の時間を充分に取る等、丁寧に扱うことで、抵抗なく活動に参加できるように仕組んでいきたい。

3. 単元について

本単元では、日頃から使ったり、自分で選んで買ったりしているなど、児童にとって興味・関心の高い文房具を扱う。児童は、実際によく使っている文房具を英語でどう言うかを知って使うことで、英語をより身近に感じられるのではないかと思う。また、本単元の中で、自分の文房具セットを作る活動を行う。この際には、自分のお気に入りの文房具セットを相手に伝えるという目的をもち、相手意識や目的意識をもって活動が行えるように場面設定をする。そうすることで、会話を行う時に、相手に配慮したコミュニケーションが取れるようにする。

本単元では、Do you have~?の表現が新出となるため、Chantでの練習を繰り返し行ったり、教師の示範を行った上でのペア練習を行ったりすることで、十分に慣れることができるようにする。また、a pen・pensの区別等にも慣れ親しめるように、具体的な場面を例にして演示し、繰り返し練習ができるようにする。

4. 単元指導計画（本時 2/3）

単元名	Unit5 Do you have a pen?
単元目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 文房具などの学校で使う物や、持ち物を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。 ・ 文房具など学校で使う物について、尋ねたり答えたりして伝え合う。 ・ 相手に配慮しながら、文房具など学校で使う物について伝え合おうとする。
主な言語材料	<p>Do you have~? Yes, I do. / No, I don't. I (have / don't have) ~.</p> <p>glue stick / scissors / pen / stapler / magnet / marker / pencil sharpener / pencil case / desk / chair / clock / calendar /</p>

時	目標	言語材料	主な活動	評価規準
1	身近な文房具の名前や、英語での「持っている」という表現の仕方に興味をもち、何度も口に出して練習するなど、進んで慣れ親しもうとすることができる。	glue stick / scissors / pen / stapler / magnet / marker / pencil sharpener / pencil case / desk / chair / clock / calendar /	<p>Let's chant リズムに合わせて単語や表現の仕方を練習する。</p> <p>Pointing game ペアで行う。教師が指差したものを英語で答える。指定の単語が出たら消しゴムを取る。</p>	身近な文房具などを何度も口に出して練習し、英語の発音や表現に慣れ親しむことができる。 (外国語への慣れ親しみ)
2 (本時)	自分が欲しい文房具を Do you have~? を使って集めたり、自分が集めた文房具を I have ~. を使って表現したりして、誰とでも楽しくコミュニケーションを図ることができる。	Do you have~? Yes, I do. / No, I don't. I (have / don't have) ~. glue stick / scissors / pen / stapler / magnet / marker / pencil sharpener / pencil case / desk / chair / clock / calendar /	<p>Challenge Time Do you have の表現を使って文房具を集める。</p> <p>Show and Tell 集めた文房具を紹介する。</p>	たくさんの文房具を集めようと、色々仲間に話しかけ、会話を楽しもうとすることができる。 (コミュニケーションへの関心・意欲・態度)
3	筆箱の中身の紹介をする音声を聞いたり、世界の子どもたちがかばんの中に持っているものを聞いたりする活動を通し、外国の文化との違いや共通点に気付くことができる。	Do you have~? Yes, I do. / No, I don't. I (have / don't have) ~. glue stick / scissors / pen / stapler / magnet / marker / pencil sharpener / pencil case / desk / chair / clock / calendar /	<p>Let's Listen 筆箱の中身紹介の音声を聞き、聞き取れたことを交流する。</p> <p>Let's Watch and Think 世界の子どもたちがかばんの中身を紹介している映像を見て、聞き取れたことや気付いたことを交流する。</p>	文房具などの物の言い方や筆箱の中身、かばんの中身等の共通点や相違点に気付くことができる。 (言語や文化に関する気付き)

5. 本時の目標

自分が欲しい文房具を Do you have ~? を使って集めたり、自分が集めた文房具を I have ~. を使って紹介したりして、誰とでも楽しくコミュニケーションを図ろうとすることができる。

6. 本時の展開

児童の活動	HRT の指導・援助	ALT の指導・援助
<p>1. Hello Time</p> <p>○日直を中心に始めの挨拶をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ Let's start English class. - Yes let's. - bow. <p>○HRT や ART と一緒に挨拶をしたり、天気を確認したりする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ Hello everyone. ・ How's the weather? ・ What day is it today? ・ What's the date today? ・ What time is it now? ・ How are you? - I'm ~. → ペア交流 	<p>・挨拶をし、天気や日付などについて質問をする。</p>	<p>・児童とともに質問に答え、発音を確認したり、児童が自信をもって答えられるように支援をしたりする。</p>
<p>2. Today's Topic</p> <p>○ALT の話を聞く。</p>	<p>・児童とともに ALT の話を聞き、反応したり繰り返したりする。</p>	<p>・本時の内容に関するショートスピーチを行い、児童が本時の内容に興味・関心をもてるようにする。</p>
<p>3. Today's Aim</p> <p>○本時のめあてをつかむ。</p>	<p>Today's aim is this.</p> <p>お気に入りの文房具セットを作り、仲間に紹介をしよう！</p>	
<p>4. Practice Time</p> <p>○表現の練習をする。(T-T → T-S → S-S)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ Do you have (a) pen(s)? - Yes, I do. / No, I don't. ・ I have (a) pen(s). 	<p>Today's point is this.</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ Clear voice. (表現) ・ Eye contact. (コミュニケーション) 	<p>・実物を見せながら、対話形式で練習をリードする。</p> <p>eraser/ pencil/ glue stick/ ruler/ cap/ pencil case/ pen/ marker</p>
<p>5. Challenge Time</p> <p>○交流の仕方や、やり取りを見る。</p> <p><文房具を集めよう></p> <p>A,B: Hello.</p> <p>A: Do you have a pen?</p> <p>B: Yes, I do. (↓) / No, I don't. → A,B: See you. (または交代)</p> <p>B: Here you are.</p> <p>A: Thank you. (A,B を交代して行う。両方終わったら↓)</p> <p>A,B: Good-bye. See you.</p>	<p><文房具を集めよう> ☆自分の目標を決めておく</p> <ol style="list-style-type: none"> ①文房具のカードと、筆箱カードを準備する。 ②スクランブル交流で行う。自由に話しかけ、会話を楽しむ。 ③「～ありますか？」と英語で聞く。 ④あった場合は「どうぞ」と言い、文房具カードを渡す。(なかった場合は役割の交代、または分かれて別の人と行う) ⑤もらった文房具カードは自分の筆箱カードに入れる。 ⑥色々な文房具を、たくさんの人に話しかけて集める。 <p><評価規準></p> <p>話す) I have~. Do you have~? の表現を適切に用いて話すことができる。</p> <p>態度) たくさんの文房具を集めようと、色々な仲間に話しかけ、会話を楽しもうとすることができる。</p>	
<p>6. Show and Tell</p> <p>○集めた文房具を仲間に紹介する。</p> <p>○相手の言葉に反応しながら聞く。(リアクションを取る)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ I have (a) pen(s). - Oh, very cute. / Me, too. など 	<p>・単元で慣れ親しんできた表現を用い、自信をもって活動に取り組んでいる児童や、進んで仲間とコミュニケーションを図ろうとしている児童を認める。</p>	<p>・自信のもてない児童に声をかけ、例を示すなど、表現を促す。</p> <p>・発音、話し方等、Today's Point に関わって交流の中でアドバイスをを行う。</p>
<p>7. Treasure Time</p> <p>○活動を振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・感想交流 (相互評価) ・ALT, HRT からの振り返り感想交流 (相互評価) ・自己評価カード (個人評価) 	<p>・自信のもてない児童に、表現を促す。</p> <p>・意欲面でがんばった姿、Today's Point に関わるよい姿やよくなった姿を紹介する。</p>	<p>・単元で慣れ親しんできた表現を用いながら、発音に気をつけたり、相手に配慮したりしてコミュニケーションを取れている児童を認める。</p>